

埋込形シャワーバス用 シングルレバー混合栓

TOTO ご愛用のしおり

- このたびは、埋込形シャワーバス用シングルレバー混合栓をお求めいただきました。まことにありがとうございます。
- このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ
 **0120-03-1010**
受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

もくじ

安全上の注意	1～2
特長・各部の名称	3～4
ご使用方法	5
使用上の注意	6
お手入れのしかた	7～9
温度調節の方法	10
故障したときは	11

安全のために必ずお守りください

ご使用前の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

⚠ 注意

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性がありますを示しています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

⚠ 注意

- (1)シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをすおそれがあります。(シャワー付)
- (2)お使いになる前に、カラン側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。
カラン吐水とシャワー吐水を間違ると、やけどをすおそれがあります。(シャワー付)
- (3)水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをすおそれがあります。
- (4)熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。
直接肌を触れないでください。
やけどをすおそれがあります。(カラン付)
- (5)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをすおそれがあります。

(6)ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。
高温の湯が出てやけどをすおそれがあります。

(7)他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。
やけどのおそれがありますので、シャワー使用時のほか所同時使用はなるべく避けてください。(シャワー付)

(8)シャワー使用後は、切替ハンドルを必ずカラン側に切替えてください。
切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かずに湯を出すと、やけどをすおそれがあります。(切替弁付)

(9)凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

(10)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

特長・各部の名称

1.操作は簡単!!

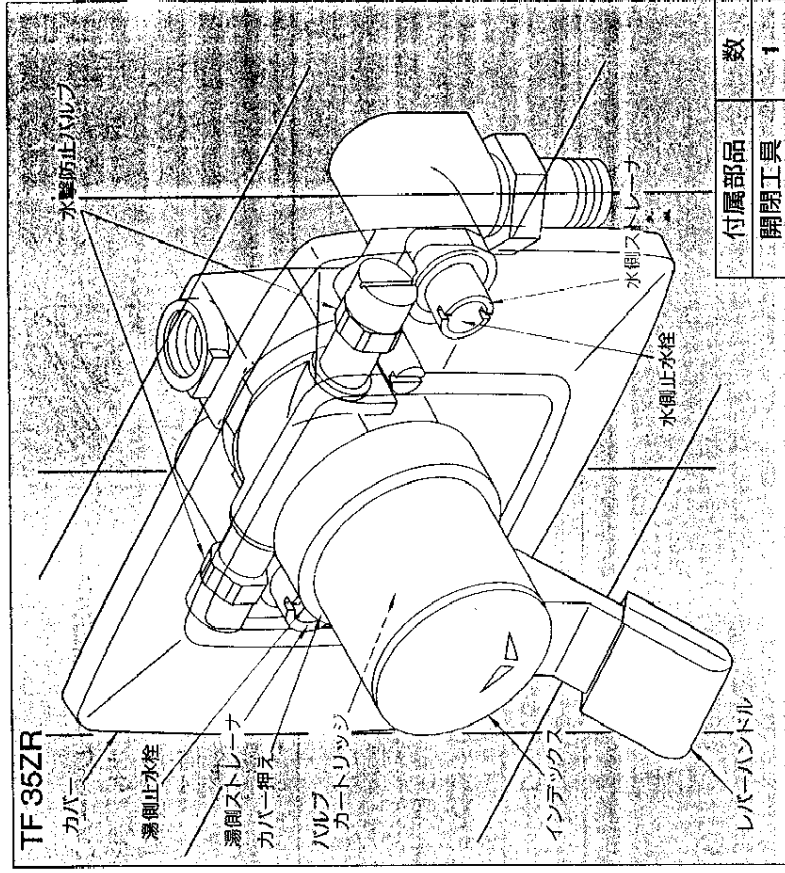
レバーハンドルのワンタッチ操作で吐水・止水、温度調節から吐水量の調節までできます。

2.調整やお手入れにもちよっとした気くばりを……

圧力調整や内部の分解・清掃に便利な止水栓を設け、配管中の砂やごみなどが機能部にはいらないよう、ストレーナも設けています。

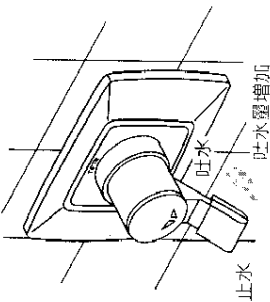
3.水撃に対しても安全設計

誤って急に水を止めても、激しい水圧上昇をおさえる水撃防止バルブを備えています。



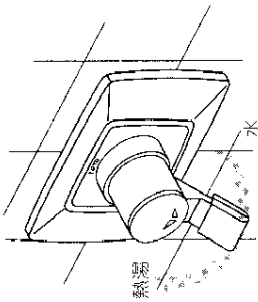
ご使用方法

吐と止水



どの位置でも、レバーハンドルを押すと吐水し、引くと止水します。吐水量はレバーハンドルを押すにしたがって多くなります。

温度調節

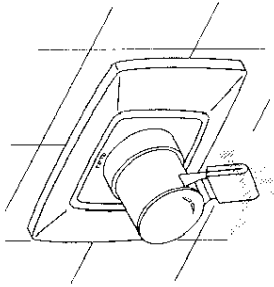


温度調節はレバーハンドルの回転で行います。レバーハンドルを右に回せば熱い水、左に回すと冷たい水、左に回すと冷たい水、右に回すと熱い水になります。

使用上のご注意

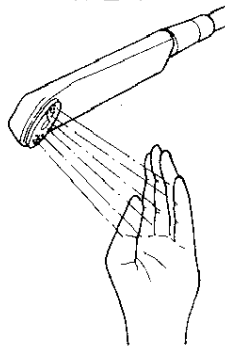
熱湯を使用しますので、やけどなどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

最初は水側で吐水



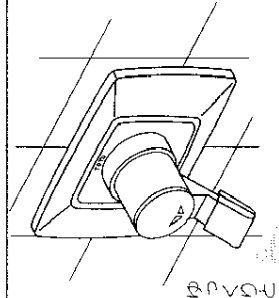
レバーハンドルを右に回して、水側で吐水し徐々に左に回して適温のお湯が出るようにしてください。

湯温を確かめる



シャワーを使用するときは、いったん手で湯温を確かめてください。

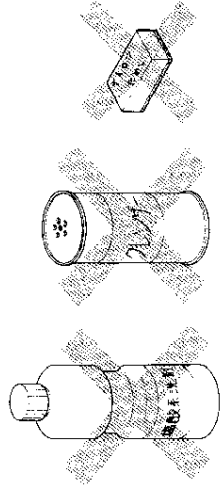
ハンドルの操作はゆっくりと



急に水を止めたときには水撃防止バルブが作動し少し吐水して水圧の上昇をおさえます。
※他の水栓を急に閉めたときにも作動して多少吐水することがあります。

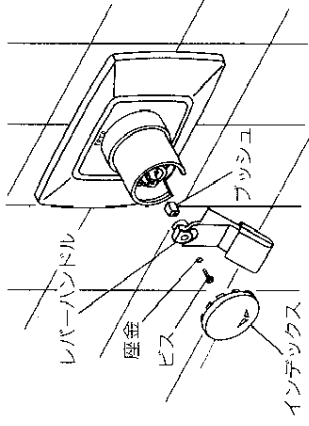
お手入れのしかた

いつもでも美しさを保つためにもふだんは柔らかな布でふき、めっきされたところはときどきシンナーやカーワックスなどをしみこませた布でふいてください。ただし樹脂部(シヤワーなど)に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。

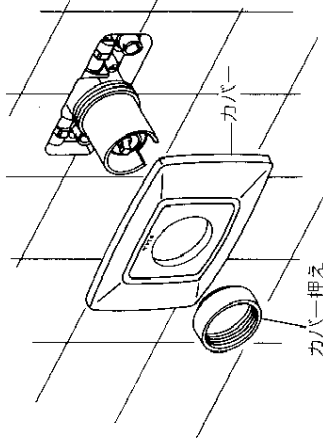


クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

ストレーナーがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなるなど十分な機能が発揮されなくなります。ときどきストレーナーを掃除してください。



インデックスを引張ってはずします。次にピスをゆるめて、レバーハンドルを引抜きます。



カバー押えを左に回してゆるめ、カバーをはずします。

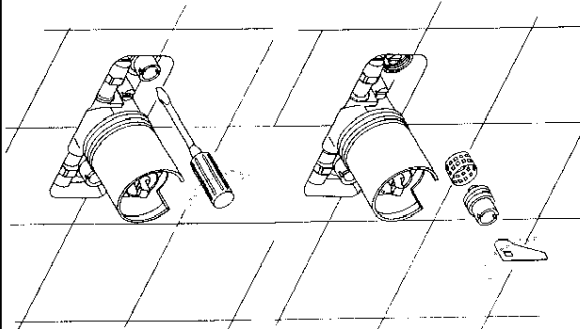
温度調節の方法

● 湯水の圧力差が大きいと高温や低温しかできないことがありますので、次の要領で温度調節を行なってください。

調節する前に

- 止水栓が全開しているか確かめてください。
- ストレーナのごみつまりはないか確かめてください。
- 十分な温度（使用する温度より10℃以上）のお湯がきているか確かめてください。

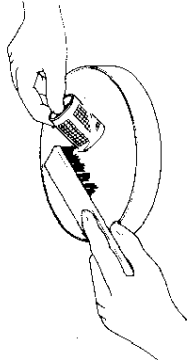
2



ドライバーを使って湯側・水側共止水栓を閉めてください。

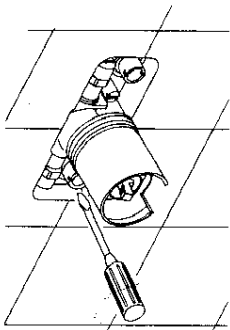
付属の開閉工具でストレーナをゆるめて取出してください。

3



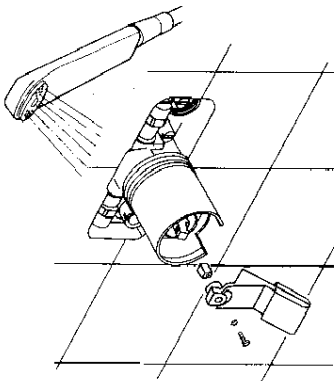
ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。

1



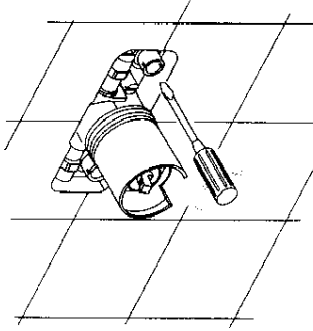
ストレーナを取付けた後、湯・水いずれか圧力の低い方の止水栓を全開にします。

2



レバーハンドルを戻付けして、ほぼ中央の位置で、シャワーから全開で吐水させます。

3



圧力の高い方の止水栓を徐々に開いてシャワーからの吐水が適温になるよう、調節してください。

故障したときは

故障したときの修理はお取付工事店にご依頼ください。
なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

修理を依頼される前に	
現象	お調べいただくところ
■吐水量が少ない	<ul style="list-style-type: none">●止水栓は全開されていますか。●ストレーナにごみはたまっていますか。
■高温しか出ない ■低温しか出ない	<ul style="list-style-type: none">●止水栓は全開されていますか。●ストレーナにごみはたまっていますか。●温度調節は適当ですか。
■温度調節がうまくできない	<ul style="list-style-type: none">●止水栓は全開されていますか。●ストレーナにごみはたまっていますか。●温度調節は適当ですか。

※点検方法は「ストレーナの掃除」、「温度調節の方法」の項を参照ください。

本体内部は分解しないでください

バルブカートリッジ部および水撃防止バルブ部は組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。